

ヒューマニクス学位プログラム

社会人特別選抜入試案内

ヒューマニクス学位プログラムとは

生命医科学と理・工・情報学の両研究分野において、博士レベルの知識・技能と、これらを有機的に融合できる科学的専門力を持ち、これを社会に還元できる応用力を備えたリーダー人材を育成することによって、生命と健康上の課題を克服し、人類が持続的に発展することを目指す一貫制博士課程です。

本プログラムでは、2名のメンターによる完全ダブルメンター制とリバースメンター制の指導の下、生命医科学出身の学生は理・工・情報学のいずれかを理・工・情報学出身の学生は生命医科学を学び、二つの分野の知識・技能を活用した**融合研究**を行います。それにより、新たなパラダイムを起こせる人材を育成します。



教員一覧

既存の分野だけに留まらず、新たな分野を開拓したい皆様へ、厚い教育体制で貴方の知を涵養します。



融合研究例

整形外科×Cybernetics 神経科学×非線形光学
感染症×クライオ電子顕微鏡
神経科学×マルチオミクス メタ認知×脳イメージング

ヒューマニクス学位プログラムは社会人学生の入学を歓迎します。

企業の皆様と筑波大学ヒューマニクス学位プログラムが連携することにより、生命医科学と理・工・情報学との融合研究によるイノベーションを新たなビジネスチャンスにつなげ、また新しい分野を開拓・構築できる企業人材を育成し、企業と大学が共に発展することを目指します。

専門性を高めたい皆様へ

異分野を融合する研究者に

異分野のインターフェース役に

異分野を融合して事業につなげる高度専門人材に

博士の学位を取得し、キャリアアップに

境界領域の研究所幹部クラスの育成に

中堅社員教育でも

異分野を取り込む新規事業への足掛かりに

問題解決のヒント探しに

異分野を融合する企業人材の育成



企業の新たなパラダイムと利益の創造



ヒューマニクス学位プログラムが提供する 社会人学生制度

企業の生命医科学または理・工・情報学どちらかの分野の研究者を社会人学生として受け入れて、両分野を融合した最先端研究を実施できる研究者へ育成します。

POINT

- 企業に籍を置きながら博士号の取得ができます。
- 出願資格を満たす社会人を対象に、社会人経験を踏まえた社会人特別選抜入試を実施いたします。
- 社会人研究者がスムーズに大学院で学べるよう、特色のあるプログラムで学びをサポートします。
 - ・ 経験や能力に応じ、修了までの期間を短くできる制度があります。
 - ・ メンターの合意が得られればQE後に自社で学位研究が実施できる遠隔指導制度があります。
- 生活スタイルに合わせた長期・短期の学修計画が立てられます。

早期修了制度と遠隔指導制度を組み合わせると、**最短で実質1年間の通学**で異分野教育の履修と学位の取得が可能です。

1年でQE達成できない場合も、1年目に授業を集中させることで、**2年目以降の授業の負担を減らして**学修をする事も可能です。

仕事と両立させながら、時間をかけての学位取得も可能です。2年間仕事とバランスを取りながら、QEに必要な単位取得が叶います。

※QE受験には35単位以上の単位取得の必要があります。

遠隔指導制度

メンターが合意すれば遠隔指導により企業の研究施設で学位研究を実施可能

※QE：Qualifying Examination、ヒューマニクス領域のリサーチプランを提案できる能力を評価する試験。試験時期は達成度に応じる。通常2年次修了時。

学位審査

博士(医学)
博士(理学)
博士(工学)

QEから学位取得まで通常3年間大学で学位研究を実施。

QE

QEまで通常2年

早期修了制度

企業研究者が関連する修士の学位を有し、十分な学修成果がある場合は最短1年でQE可能

社会人学生の特別選抜入試

入試の詳細については
随時WEBに掲載いたします。



就学に必要な経費

検定料：30,000円 入学料：282,000円
授業料(年額)：535,800円

※本学の規定による学業成績優秀者と判断された学生を対象に、授業料免除申請(※ただし、勤務先から支給される場合は適用から除外)ができる制度もあります。これは入学試験の状況、プログラムの履修・研究の状況、QEの判定状況により決定します。

ヒューマニクス学位プログラム連携協議会

本プログラムの連携協議会では社会人学生制度の他にも多くの企業連携事業をご用意する予定です。

企業の皆様とヒューマニクス学位プログラムの教員/学生との情報交換・意見交換の場を設けるとともに、共同研究の機会創出と企業研究者の人材開発の機会を提供するために**四つの連携事業**を実施します。連携協議会への参加は無料ですが、連携事業の利用は有償です。

A

スポンサーシップ制度

本学位プログラム学生の研究課題から希望のテーマを選択して経済支援をおこない、その進捗報告を受ける権利(排他的なfirst look right)を得る制度です。

B

社会人学生制度

企業研究者を社会人学生として受け入れます。経験に応じた早期修了制度があり、学位研究を遠隔指導により自社で行うことができる場合があります。

C

共同研究制度

企業が希望する研究課題を学位研究の研究課題に採用して、企業と共同研究を行います。

D

特別共同研究事業

企業が提案する研究課題を本学位プログラムが受け入れると、企業シニア研究者を本学教員に任用して本学位プログラムの担当に認定し、学位研究の指導を任せます。

問い合わせ先

筑波大学 教育推進部教育機構支援課グローバル教育院
ヒューマニクス学位プログラム 企業連携担当

〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
E-mail：renkei@phd-humanics.tsukuba.ac.jp
TEL：029-853-7085 FAX：029-853-5967

